

# 市美術館長に楠元氏 女性、彫刻家で初

鹿児島市立美術館の新家、女性の起用は初めて。は4人。初代館長の故谷

館長に、彫刻家で日展会 大山直幸館長(68)の勇 口午二氏をはじめ、いず

員の楠元香代子氏(68) 退による交代。館による れも画家だった。楠元氏

同市IIが4月1日、就任 と、鹿児島女流彫塑会長 は「高校時代から市立美

する。歴代16人目で彫刻 などを務め、2020年 術館の作品に、美術を志

に改組第7回日展で内閣 す力をもらった。誰もが

総理大臣賞を受けるな 気軽に来て心豊かになれ

ど、これまでの制作活動 る場所づくり、作家たち

や功績を勘案して選ん の応援にも力を尽くす」

だ。 と抱負を語った。

楠元香代子氏



## 「心豊かになれる場に」

職員で、勤務は週3日。任期は1年で、1年ごとに更新する。

楠元氏は1954年霧

島市生まれ。鹿児島大学

で中村晋也氏に師事し、

東京学芸大学大学院修士

課程修了。丹下ウメ胸像、

林芙美子像(いずれも鹿

児島市)など作品多数。

2021年、南日本文化

賞。日本彫刻会会員、宗

城大学名誉教授。

(野村真子)

過去15人のうち芸術家

非常勤の会計年度任用